

第2号様式(第8条)

市民が主役のまちづくり事業企画書

事業の名称	そばを栽培から手打ちまで体験
事業の区分 (タイプ)	地域の交流の場づくり
団体の名称	NPO法人いきいき清和
参加予定人数	35人(うち団体構成員数5人) ※外部講師や協力者等を含んだスタッフ側の事業参加予定人数
事業予定期間	令和6年8月17日 ~ 令和6年12月15日
事業実施場所	君津市宿原337付近および清和公民館(君津市西栗倉36)、
事業実施の 背景・課題	清和地域は少子高齢化が顕著であり、人口の減少と流出が課題となっている。
事業実施の目的	清和地区の特色を市内外へ発信する事業を行うことで、交流人口の増加、地域のにぎわい創出、産業・観光面からの地域活性化を目指す。
事業の具体的な 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・8月17日(土) そば種蒔き体験 ・10月12日(土) そば収穫体験 ・12月15日(日) そば打ち体験 <p>※作物の生育状況などにより日程を変更する場合あり。</p>
事業の周知方法	広報きみつ掲載、チラシの配布など
事業に係る補助 金等の交付の有 無	<input type="checkbox"/> 有り() <input checked="" type="checkbox"/> 無し
事業計画年度	2024年度(令和6年度)

第3号様式(第8条)

市民が主役のまちづくり事業収支予算書

事業の名称	そばを栽培から手打ちまで体験
事業の区分(タイプ)	地域の交流の場づくり
団体の名称	NPO法人いきいき清和

〈 総括表 〉

収入の部

単位：円

区 分	予算額	採択・決定金額	備 考
市民が主役のまちづくり事業支援補助金	80,000	80,000	
参加費	21,000		3,500円×6組
協賛金			
団体負担金	26,865		
合 計	127,865	80,000	

支出の部

区 分	予算額	補助金額	備 考
① 報償費	0	0	
② 旅費	0	0	
③ 消耗品費	113,575	80,000	
④ 燃料費	0	0	
⑤ 食糧費	0	0	
⑥ 印刷製本費	4,500	0	
⑦ 通信運搬費	0	0	
⑧ 広告料	0	0	
⑨ 手数料	990	0	
⑩ 保険料	4,500	0	
⑪ 委託料	2,500	0	
⑫ 使用料及び賃借料	0	0	
⑬ 原材料費	1,800	0	
⑭ 備品購入費	0	0	
⑮ その他	0	0	
合 計	127,865	80,000	

*太枠内は記入しないでください。

〈 支出内訳書 (予算) 〉

単位：円

区 分	内 容	数 量	単 価	金 額	補助対象	補助割合	補助金額	備 考
③ 消耗品費	麺台, 麺棒, こね鉢, こま板, 麺切包丁	5 式	22,715	113,575	113,575		80,000	
⑥ 印刷製本費	チラシ印刷	3 回	1,500	4,500	0		0	
⑨ 手数料	振込手数料	3 回	330	990	0		0	
⑩ 保険料	イベント保険 (参加者)	30 人	150	4,500	0		0	
⑪ 委託料	製粉代	1 回	2,500	2,500	0		0	
⑬ 原材料費	そば種代	1 式	1,800	1,800	0		0	
合 計				127,865	113,575		80,000	

第4号様式（第8条）

市民が主役のまちづくり事業実施団体概要書

団 体	名 称	NPO法人いきいき清和		
	所 在 地	君津市市宿408番地		
	電 話 番 号		FAX番号	
	ホ ー ム ペ ー ジ (U R L)	https://ikiikiseiwa.jpn.org		
代 表 者	氏 名	理事長 鈴木 啓史		
	住 所	君津市東猪原		
	電 話 番 号		FAX番号	
	E-mail			
連 絡 責 任 者 (代 表 者 と 異 な る 場 合 に 記 入)	氏 名	石橋 誠治		
	住 所	君津市東栗倉		
	電 話 番 号		FAX番号	
	E-mail			
団 体 設 立 年 月 日	平成17年 9月 20日			
構 成 員 数	12人			
設 立 の 目 的	君津市清和地域の地域振興に関する農地、森林の再生事業。道路等 公共施設の観光美化作業、地域住民の雇用促進と福祉向上を図る。			
活 動 の 内 容	社会教育の推進活動、まちづくりの推進活動、文化、芸術スポーツ の振興、農地を活用したレクリエーション及び自然教育事業。			

第6号様式（第8条）

市民が主役のまちづくり事業年間スケジュール表

事業の名称	そばを栽培から手打ちまで体験
団体の名称	NPO法人いきいき清和

月	実施日程、場所及び内容等
4月	
5月	
6月	・広報作成
7月	・チラシ配布等参加者募集開始
8月	・そば種蒔き体験実施
9月	・そばの生育管理
10月	・そば収穫体験実施
11月	・そばの製粉
12月	・そば打ち体験実施
1月	・報告書作成
2月	
3月	